きゅううしん

aル なっごう 2014年 夏号 No.20

_{あっ ひざ} 暑い日差しになんか負けないぞ!

だいぼうけん なっ ドキドキワクワクするような、大冒険の夏にしよう!



ヨーホー!ヨーホー!

じゅんびはいいかい?船にのって、宝ものの地図をもって、

さぁ!広い海の世界へ出かけよう!



せかい かいぞくだいずかん ぜん かん 『世界の海賊大図鑑』(全3巻) もりむら むねふゆ ちょ 森村 宗冬/著

しょぼう ねん ミネルヴァ書房 2013年(K 209 モ)



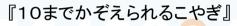
『ふたごのかいぞく』

すく たにかわ しゅんたろう やくウイリアム・ニコルソン/作 谷川 俊太郎/訳

ふっかん 復刊ドットコム 2010年 (E アオ 二)

かずのおはなし

いっち、にっい、さっか! みんなはいくつまで数えられる? 100よりもっともっと大きい数もあるんだよ。



アルフ・プリョイセン/作 山内 清子/訳 林 明子/絵 福音館書店 1991年 (E アカ ハ)

こやぎは数を覚えて、10まで数えられるようになりました。
それが嬉しくて、出会った動物たちを数えていたら、「勝手に
数えないで!」とみんなが追いかけてきて・・・。

『100まんびきのねこ』

ワンダ・ガアグ/ぶん・え いしい ももこ/やく 福音館書店 1961年 (E アオ ガ)

ねこがほしいというおばあさんのために、おじいさんは探しに 世かけます。すると、どこもかしこもねこでいっぱいの丘にた どりつきました。百匹、千匹・・一兆匹のねこです!

100まんびきゅねこ

ゼロくんのかち

『ゼロくんのかち』

ジャンニ・ロダーリ/文 エレナ・デル・ヴェント/絵 関ロ 英子/訳 岩波書店 2013年 (E アオ デ)

いちばん小さい数のゼロくんに、他の数字は見向きもしません。 ところがある日、いちくんとドライブに出かけたら、みんながゼロくんに向っておじぎをしてくれたのです。





『はらぺこあおむし』

エリック=カール/さく もり ひさし/やく がいせいしゃ ねん 偕成社 1989年(E アオ カ)

うっちゃなたまごから生まれた、ちっちゃなあおむしは、おなかが ペこぺこ。おいしいものをたくさん食べて、おおきくなあれ! あざやかな色使いが魅力的な1冊です。



『むしのもり』 タダ サトシ/作 しょうがくかん ねん 小学館 2008年 (E アカ タ)

さっちんのすてきなお友達。それはオオクワガタのオオクワくん。オオクワくんは、むしのもりのすもう大会やお祭りに、さっちんを招待してくれます。みんなも一緒にむしのもりへ遊びに行ってみませんか?



みなさんは、かぶとむしを見たことはありますか?この絵本を開くと、 造力のあるかぶとむしが、本当に自の前で木を登って、みつをすい、木 から飛んでいくような気がしてきます。

絵本作家さん こんにちは!

国内・国外を問わず、絵本作家さんを作品とともに紹介していきます。 第1回目は、今年3月にお亡くなりになった、安西水丸さんです。



『ピッキーとポッキー』

あらしやま こうざぶろう/ぶん あんざい みずまる/え ^{&くいんかんしょてん} 福音館書店 1993年(E アカ ア)

安西水丸。1942年東京都生まれ。電通、平凡社などでアートディレクターを経て、雑誌の編集をしていた嵐山光三郎氏の誘いをきっかけに、イラストレーターへ。この二人による作品が、『ピッキーとポッキー』です。もともとイラストレーターを志しており、シンプルで素朴なタッチのイラストは、どこかホッとするようなかわいらしさを感じます。「水丸」という少し不思議な響きのペンネームは、「水」という字が小さいころから好きだったことから名付けたのだそう。2014年3月に惜しくもお亡くなりになり、30年ぶりのシリーズ続編、『ピッキーとポッキーのはいくえほん』が最後の作品となりました。

えほんの会のおしらせ

り 日にち:毎月第4木曜日

時間:10:00~10:30

場所:キッズステーション

2, 3歳から5歳までのお子さま 対象の読み聞かせの会です

6月26日 7月24日 8月28日

ずょうじ 行事により変更する場合があります。



市川市市川駅南口図書館 指定管理者 (株)ヴィアックス

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号

I-Linkタウンいちかわザ・タワーズウエスト3階 047-325-6241